

④ 感染症発生状況報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (  有 ) ・ 無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容 :

1. 病院における発生状況の報告等の整備

- (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。
- (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。
- (3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。

2. その他の改善のための方策の主な内容

- (1) 耐性菌発生時の病棟別、診療科別動向調査を行い、薬剤使用状況との解析による各部署へのフィードバック。
- (2) 担当医に対するコンサルテーションや病棟ラウンドによる感染防止対策。

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 12 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>(1)研修医に対する医薬品関連の講話（年1回）  (2)新人看護師に対する薬剤管理の講話（年1回）  (3)医療安全・感染防止セミナー(2007/4～2008/9)  ①速乾性手指消毒剤と手荒れについて  ②外用薬の軟膏基剤による分類  ③薬剤師からみた軟膏の使い方  ④医師からみた軟膏の使い方  ⑤医薬品関連分科会について  ⑥持参薬管理について</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 （有・無）</p> <p>・ 業務の主な内容：</p> <p>①医薬品の採用審査に伴う薬事委員会への関与（月1回）  ②採用薬品情報・試用薬品情報の発行（月1回）  ③採用中止情報の発行（2007/4～2008/9:19回）  ④病棟・外来に定数保管されている医薬品の保管及び品質管理（年3回）  ⑤抗癌剤のレジメン管理及び混合調製（連日）  ⑥持参薬チェック及び再調剤（連日）  ⑦医薬品集及び禁忌薬剤集の作成（年1回改訂）  ⑧他施設との連携  1)オープンホスピタルの開催（2007/4～2008/9:3回）  2)新薬集中勉強会の開催（2007/4～2008/9:6回）  3)県央・県西薬剤師セミナーへの関与（2007/4～2008/9:3回）</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 （有・無）</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>(1)医薬品・医療機器等安全性情報の発行（2007/4～2008/9:15回）  (2)「効能・効果」・「用法・用量」の追加、変更、削除に関するインフォメーションの発行（2007/4～2008/9:20回）  (3)セーフティピックスの発行(2007/4～2008/9)  ①夜間帯における指示変更に注意  ②禁忌・アレルギー情報の入力徹底について  ③医療法が改正されました！  ④血管内投与は白色テルモシリンジです  ⑤栄養や薬剤を投与する場合は胃管の位置確認はレントゲンでなきゃいかん！</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>*全体研修 ・医療安全・感染防止セミナー</p> <p>1)第5回医療安全・感染防止セミナー：平成19年9月4日 医療機器関連分科会について・ジャクソリスの危険性について・胸腔ドレン管理の基本・原理について</p> <p>2)第9回医療安全・感染防止セミナー：平成20年2月5日 インゲンによるNGチューブとガゼの確認・人工呼吸管理の基本的考え方</p> <p>3)第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成20年3月4日 医療機器の安全な運用</p> <p>*その他 ・必要に応じて当該部署にて研修を行う</p> <p>研修の主な内容：①有効性・安全性に関する事項 ②使用方法に関する事項 ③保守点検に関する事項 ④不具合が発生した場合の対応 ⑤法令遵守すべき事項</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>1) 人工心肺装置及び補助循環装置：年2回実施 2) 人工呼吸器：年2回実施 3) 血液浄化装置：年2回実施 4) 除細動装置：年2回実施 5) 閉鎖式保育器：年2回実施 6) 診療用高エネルギー放射線発生装置：年4回実施 7) 診療用放射線照射装置：年3回実施</p> <p>①動作確認 ②精度確認 ③磨耗・損耗箇所確認 ④安全機構確認</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>① フローチャート作成による院内外事故不具合情報の管理 ② 機器分類を明確にし不具合が発生した場合に迅速に対応が出来るようにラベルを添付し管理を行っている ③ 院内で発生した医療機器の不具合について、対策チーム（ME機器関連医療安全対策チーム）にて安全性等について検討している</p>	

診療記録等の範囲と運用管理体制一覽

帳票種類	運用形態	情報・結果登録方法	データ管理	原本保管場所
医師録	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
手術・分娩記録	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
指示録	帳票運用	原本運用のみ	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
インフォームドコンセント	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
入院指示票	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
DPCツリー図	帳票運用	原本運用のみ	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
診断書	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
紹介状・返信	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
逆紹介状	オードガー運用	キーボード入力	医療連携室	システム管理
入院証書	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
家族連絡先	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
特別療養環境居室同意書	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	カルテ保管庫に製本保管
病名登録	オードガー運用	キーボード入力	診療情報管理課	システム管理
入 院 診 療 録				
注射・処方箋	オードガー運用	キーボード入力	薬剤部	システム管理
薬剤指導録	帳票運用	スキャン	薬剤部	スキャナ室→2号館保管庫
リハビリ実施記録	帳票運用	スキャン	リハビリ・リハビリ技術科	スキャナ室→2号館保管庫
看護記録	帳票運用	原本運用のみ	看護部	カルテ保管庫に製本保管
看護基本情報	帳票運用	スキャン	看護部	カルテ保管庫に製本保管
体温表(70シート)	帳票運用	原本運用のみ	看護部	カルテ保管庫に製本保管
評価・74シート	帳票運用	原本運用のみ	看護部	カルテ保管庫に製本保管
個人別ワケシート	帳票運用	原本運用のみ	看護部	カルテ保管庫に製本保管
食事箋	オードガー運用	キーボード入力	栄養科	システム管理
栄養指導録	帳票運用	スキャン	栄養科	スキャナ室→2号館保管庫
リハビリワーク記録	帳票運用	スキャン	総合相談室	スキャナ室→2号館保管庫
透析記録	帳票運用	スキャン	腎センター	スキャナ室→2号館保管庫
輸血記録	帳票運用	スキャン	輸血室	スキャナ室→2号館保管庫
高圧酸素記録	帳票運用	スキャン	臨床工学技術科	スキャナ室→2号館保管庫
検体検査結果	オードガー運用	システム登録 (LACS)	臨床検査技術科	システム管理
外注検査結果	オードガー運用	スキャン	臨床検査技術科	
生理検査結果	オードガー運用	システム登録	臨床検査技術科	システム管理
内視鏡検査結果	帳票運用	スキャン	診療技術科	スキャナ室→2号館保管庫
画像検査結果	オードガー運用	システム登録 (PACS)	放射線技術科	システム管理
造影検査結果	帳票運用	スキャン	放射線技術科	スキャナ室→2号館保管庫
病理検査結果	帳票運用	結果はシステム登録, 申込書はスキャン	病理検査技術科	システム管理

診療記録等の範囲と運用管理体制一覽

帳票種類	運用形態	情報・結果登録方法	データ管理	原本保管場所
医師録	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	スキャンナ室→2号館保管庫
問診票	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	スキャンナ室→2号館保管庫
処置・手術記録	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	スキャンナ室→2号館保管庫
診断書	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	各診療科外来
紹介状・返信	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	各診療科外来
逆紹介状・返信	データ運用	キーボード入力	医療連携室	システム管理
病名登録	データ運用	キーボード入力	診療情報管理課	システム管理
プロフィール登録	データ運用	キーボード入力	伊勢原システム課	システム管理
インフォメーション	帳票運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	スキャンナ室→2号館保管庫
注射・処方箋	データ運用	キーボード入力	薬剤部	システム管理
薬剤指導録	帳票運用	スキャン	薬剤部	スキャンナ室→2号館保管庫
リハビリ実施記録	帳票運用	スキャン	リハビリテーション技術科	スキャンナ室→2号館保管庫
外来看護記録	帳票運用	スキャン	看護部	スキャンナ室→2号館保管庫
在宅医療記録	帳票運用	スキャン	在宅医療室	スキャンナ室→2号館保管庫
栄養指導録	帳票運用	スキャン	栄養科	スキャンナ室→2号館保管庫
リハビリケ記録	帳票運用	スキャン	総合相談室	総合相談室
透折記録	帳票運用	スキャン	腎センター	スキャンナ室→2号館保管庫
輸血記録	帳票運用	スキャン	輸血室	スキャンナ室→2号館保管庫
高圧酸素記録	帳票運用	スキャン	臨床工学技術科	スキャンナ室→2号館保管庫
検体検査結果	データ運用	システム登録 (LACS)	臨床検査技術科	システム管理
外注検査結果	データ運用	スキャン	臨床検査技術科	
生理検査結果	データ運用	システム登録	臨床検査技術科	システム管理
内視鏡検査結果	帳票運用	スキャン	診療技術科	スキャンナ室→2号館保管庫
画像検査結果	データ運用	システム登録 (PACS)	放射線技術科	システム管理
造影検査結果	帳票運用	スキャン	放射線技術科	スキャンナ室→2号館保管庫
病理検査結果	帳票運用	結果はシステム登録, 申込書はスキャン	病理検査技術科	システム管理
眼科外来検査結果	伝票運用	システム登録	診療技術科	システム管理
外来診療科内検査	帳票運用	スキャン	各科外来	スキャンナ室→2号館保管庫

外 来 診 療 録

# スキャナによる診療記録等の読み取りにかかわる運用管理規程

東海大学医学部附属病院

2006年6月1日

医療情報委員会 作成